

令和6年度 授業改善推進プラン

青梅市立西中学校

教科名

音楽

科

1 生徒の実態

1年	2年	3年
○楽しむ姿勢があり、積極的に学習に取り組んでいる。 ○情意面、態度面ともに幼く、その場での一方的な発言やおしゃべりが多い。他人を攻撃するような発言や態度もみられる。 ○授業の内容を理解し、深めようとする姿勢はあるが、知識・技能の定着がなく期間が空くと学んだことを忘れる傾向がある。 ○生徒同士で意見を言ったり聞いたりする様子や行動が少ない。	○指示をしっかり聞いて活動する様子はあがるが、おしゃべりが多く集中力が欠ける面もみられる。 ○積極的な発言や行動が少なく、受動的な態度である。特にグループ活動では他責の傾向があり、自分の考えや信念をもつ生徒が少ない。 ○表現することにマイナスなイメージをもっており、自信をもった表現活動ができていない様子がある。	○真剣に授業に取り組む姿勢があり、豊かな表現活動ができている。 ○自分の考えを言葉や文章で表す姿勢はあるが、根拠のないものであったり分析が薄いものであったりすることが多い。

2 指導上の課題

1年	2年	3年
○楽しむ姿勢があり、積極的に学習に取り組んでいる。 ○情意面、態度面ともに幼く、その場での一方的な発言やおしゃべりが多い。他人を攻撃するような発言や態度もみられる。 ○授業の内容を理解し、深めようとする姿勢はあるが、知識・技能の定着がなく期間が空くと学んだことを忘れる傾向がある。 ○生徒同士で意見を言ったり聞いたりする様子や行動が少ない。	○指示をしっかり聞いて活動する様子はあがるが、おしゃべりが多く集中力が欠ける面もみられる。 ○積極的な発言や行動が少なく、受動的な態度である。特にグループ活動では他責の傾向があり、自分の考えや信念をもつ生徒が少ない。 ○表現することにマイナスなイメージをもっており、自信をもった表現活動ができていない様子がある。	○真剣に授業に取り組む姿勢があり、豊かな表現活動ができている。 ○自分の考えを言葉や文章で表す姿勢はあるが、根拠のないものであったり分析が薄いものであったりすることが多い。

3 次年度に向けての課題

1年	2年	3年
○授業規律を都度確認し、ルールやマナーを守る態度を育んでいく。 ○前時の振り返りや反復学習を行い知識・技能の定着をはかる。探究学習やチェックシートを活用した学習等、自ら興味をもち上達できる学習を展開する。 ○協働学習では、リーダー・サブリーダーを中心に意見交換を行うようにし、互いの関わり合いを大切にする思いや行動を身につけられるよう工夫する。	○授業規律を都度確認し、ルールを守る態度を育んでいく。 ○協働学習では、意見交換を行う時間を多めに確保し、言語能力を高められるように工夫する。 ○自ら練習の計画をたてたり、生徒の考えや言動を尊重する環境を整えたりすることで、主体的な態度が身につくようにする。 ○小さな目標を掲げ、成功体験を蓄積させることで自己肯定感を高められるようにしていく。	○意見交換を行う時間を多く確保し、対話的に学びながら多様な観点を取り入れられるように工夫する。 ○情報機器を活用し、得た情報を整理・分析しながら自分なりの考えをもてるように工夫する。 ○音楽分野に捉われず、普段の生活や暮らしとの関わりや他分野との関わりを考えさせ、客観的な視点がもてるようにしていく。